

◆離島活性化交付金等事業計画に記載された事業等のうち、令和5年度に実施するもの

都道府県名	対象指定地域数: 7 地域	対馬島(対馬島、海栗島、泊島、赤島、沖ノ島、島山島)、 杵岐島(杵岐島、若宮島、原島、長島、大島)、 平戸諸島(黒島、青島、飛島、大島、度島、高島、宇久島、寺島、高島、黒島、六島、野崎島、納島、小値賀島、黒島、大島、斑島)、 五島列島(中通島、頭ヶ島、桐ノ小島、若松島、日ノ島、有福島、漁生浦島、奈留島、前島、久賀島、蘇小島、枕島、福江島、赤島、黄島、黒島、島山島、嵯峨島)、 壱ノ浦大島(江島、平島)、 松島(松島、池島)、 高島(高島)
長崎県	対象離島数: 51 島	

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等(別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
対馬島	対馬島 海栗島 泊島 赤島 沖ノ島 島山島	対馬市	5年 (R5～R9)	対馬島地域では、「自立と循環の島 対馬」を目指し、「ひとつくり」、「なりわいづくり」、「つながりづくり」、「ふるさとづくり」の4つの挑戦により、「みんなが主役になる希望の島」、「地域経済が潤い続ける島」、「支え合いで自立した島」、「自然と暮らしが共存する島」を目指す。 流通コストの低減、漁業就業者数の維持、木材加工品の島外出荷量の増加による素材生産量全体の増加、薪生産量の増加、水産加工品の移出量の増加、へき地診療所の運営維持と医療体制の充実、妊婦の心身及び経済的負担等の軽減、歴史・自然を活用した観光とコアなファンの獲得、特産品・住まい・職業などの情報発信の機会の増、旅行商品の造成、スポーツ・文化芸術合宿等誘致、若者の定住促進による人口減少の抑制、新商品の開発、地域間コミュニティ・地域間の交流の連携及び限界集落の維持、新規雇用の創出、離島留学の実施、SDGs人材育成・スタディーツアー等による交流人口・関係人口の拡大と防災機能強化による安心安全なまちづくりを目指す。 ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。	C	漁業者による藻場の保全活動等を支援する事業 「漁業集落の自主的な活動(種苗放流・藻場の維持管理・海岸海底清掃・有害魚の駆除等、新漁法導入のための現地視察や試験操業等の実施、未・低利用資源を利用した水産加工品の商品化等)に対して支援する。」	種苗放流や海岸海底清掃、藻場礁設置などの活動を実施する漁業集落に対する支援の実施。
					D	輸送コストへの支援を行い、産業の活性化を図る事業 「本土まで移出する際の海上輸送にかかる経費を補助する。」 「本土から移入する際の海上輸送にかかる経費を補助する。」	水産加工品、製材、丸太、チップ及び薪を本土まで移出する際の海上輸送経費、並びに水産加工品の材料となる魚介類の移入に係る海上輸送費の補助。
					E	企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的に左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」	離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。
						雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
						医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。 へき地医療拠点病院の運営費の赤字部分に対して補助を行う。 へき地医療拠点病院である上対馬病院が行う機器整備に対して補助を行う。 へき地診療所である豊玉診療所が行う機器整備に対して補助を行う。

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
対馬島	対馬島 泊島 赤島 沖ノ島 島山島	対馬市	5年 (R5～R9)	<p>対馬島地域では、「自立と循環の島 対馬」を目指し、「ひとつくり」、「なりわいづくり」、「つながりづくり」、「ふるさとづくり」の4つの挑戦により、「みんなが主役になる希望の島」、「地域経済が潤い続ける島」、「支え合いで自立した島」、「自然と暮らしが共存する島」を目指す。</p> <p>流通コストの低減、漁業就業者数の維持、木材加工品の島外出荷量の増加による素材生産量全体の増加、新生産量の増加、水産加工品の移出量の増加、へき地診療所の運営維持と医療体制の充実、妊婦の心身及び経済的負担等の軽減、歴史・自然を活用した観光とコアなファンの獲得、特産品・住まい・職業などの情報発信の機会の増、旅行商品の造成、スポーツ・文化芸術合宿等誘致、若者の定住促進による人口減少の抑制、新商品の開発、地域間コミュニティ・地域間の交流の連携及び限界集落の維持、新規雇用の創出、離島留学の実施、SDGs人材育成・スタディーツアー等による交流人口・関係人口の拡大と防災機能強化による安心安全なまちづくりを目指す。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p>	F	妊婦の交通費等支援に関する事業 「産婦人科を有する病院がない対馬北部に居住する出産間近の妊婦に対する交通費及び宿泊費を助成する。」	産婦人科を有する病院がない対馬北部に居住する出産間近な妊婦に対する交通費及び宿泊費の助成。
					歴史・自然・文化といった対馬固有の観光資源を活用し、対馬の売りとなる新たな観光コンテンツの創出の促進、歴史・自然環境の保全との調和に配慮した新たな観光ルートの整備・開発、メディアにおける情報発信と対馬ツアーの実施により交流人口・関係人口の拡大を図る事業 「協力店舗での食のPR、メディアと一体となった対馬ツアー、観光PRイベントを実施する。」	協力店舗での食のPR、メディアを活用した情報発信と対馬ツアー、観光PRイベントを実施。	
					島内に中長期に滞在が期待できるスポーツ合宿、スポーツイベント及び文化芸術合宿等を誘致し、観光が第一目的ではない層を取り込み、来島客の多様化を図るとともに、合宿を通じて交流人口・関係人口の拡大を図る事業 「団体・大学チーム等へのアプローチ、営業、ファミトリップの実施、現地確認、ターゲットに対するPR活動、合宿等サポートを実施する。」	スポーツ合宿等誘致の実現性及び可能性の調査検証のため、団体・大学チーム等へのアプローチ、営業、ファミトリップの実施、現地確認、ターゲットに対するPR活動、合宿時のサポートの実施。	
					量から質への転換により、コアなファンの獲得も視野に入れ、リニューアルしたキャンプ施設をフル活用し、ライトアップイベントなど自然公園でのキャンプの魅力発信し、地元食をPRするとともにキャンプ場利用客の増と地域活性化を図る事業 「ライトアップ期間中にキャンプイベントを実施し、キャンプ客にはSNS等で情報発信をいただく。また、島の特産品を活用したBBQで食のPRと施設内でのシーカヤック体験を実施する。」	ライトアップ期間中にキャンプイベントを実施し、キャンプ客にはSNS等で情報発信をいただく。また、島の特産品を活用したBBQで食のPRと施設内でのシーカヤック体験を実施。	
					海に囲まれた本市は、海洋プラスチックごみ問題や気候変動による自然環境への影響など地球規模の環境問題などの課題先進地域であり、SDGs関心層にとって魅力的なフィールドであり、大学や企業等との連携のもとハイブリッド方式による「学び、交流、協働」のネットワークの創出・強化し、SDGs関心層への対馬の魅力訴求と誘客により交流人口・関係人口の拡大を図る事業 「SDGs人材育成及びデジタル技術を活用した”学び”のネットワーク形成、SDGsスタディーツアーに関係人口の拡大、市民や学生等が取り組むSDGs実践活動等を支援する。」	SDGs人材育成及びデジタル技術を活用した”学び”のネットワーク形成、SDGsスタディーツアーに関係人口の拡大、市民や学生等が取り組むSDGs実践活動等を支援。	
					留学に係る経費の一部を助成することで、離島留学を活性化し、交流の促進を図る事業 「留学生の募集活動、留学説明会、体験留学、留学生の受入等に係る協議会費用を助成する。」 「本土からの離島留学生のホームステイにかかる経費を補助する。」	小中学生の離島留学を推進するため、留学生の募集活動、留学説明会、体験留学、留学生の受入等に係る協議会費用を助成。 また、高校生についても本土からの離島留学生のホームステイにかかる経費を補助。	
					交流の促進に関する事業 「各離島の特性を生かした「高校生の離島留学制度」を引き続き実施し、特色ある教育活動を実施することで、学校・地域の活性化につなげ、離島の自然や文化などの教育資源を、県内本土や県外の子どもたちにも提供することを通じて、学びの場・人間形成の場を構築する。」	・離島留学制度に係る広報を行う。 ・離島交流アドバイザー及び専任職員を配置する。 ・宿泊体験事業を実施する。 ・ホームステイ費の補助を行う。 ・島外からの留学生に対し、帰省時にかかる交通費を補助する。	

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
対馬島	対馬島 海栗島 泊島 赤島 沖ノ島 島山島	対馬市	5年 (R5～R9)	<p>対馬島地域では、「自立と循環の島 対馬」を目指し、「ひとつくり」、「なりわいづくり」、「つながりづくり」、「ふるさとづくり」の4つの挑戦により、「みんなが主役になる希望の島」、「地域経済が潤い続ける島」、「支え合いで自立した島」、「自然と暮らしが共存する島」を目指す。</p> <p>流通コストの低減、漁業就業者数の維持、木材加工品の島外出荷量の増加による素材生産量全体の増加、新生産量の増加、水産加工品の移出量の増加、へき地診療所の運営維持と医療体制の充実、妊婦の心身及び経済的負担等の軽減、歴史・自然を活用した観光とコアなファン の獲得、特産品・住まい・職業などの情報発信の機会の増、旅行商品の造成、スポーツ・文化芸術合宿等誘致、若者の定住促進による人口減少の抑制、新商品の開発、地域間コミュニティ・地域間の交流の連携及び限界集落の維持、新規雇用の創出、離島留学の実施、SDGs人材育成・スタディーツアー等による交流人口・関係人口の拡大と防災機能強化による安心安全なまちづくりを目指す。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p>	H	<p>高校生の離島留学制度を活用した、子どもたちの幅広い交流を促進する事業</p> <p>「安全・安心かつ快適な居住環境改善を目的とした離島留学生のための寄宿舎整備を実施する。」</p>	<p>対馬高校の寄宿舎の改修を実施し、離島留学生の居住環境が快適となるよう改善する。</p>
					I	<p>防災機能強化事業</p> <p>「避難所を建設し避難所を確保することで、地域防災機能の向上を図る。」</p>	<p>避難所建設のための設計を実施し、安全安心な避難所の確保による地域防災力の向上を目指す。</p>
					J	<p>離島の振興に寄与する人材の確保に関する事業</p> <p>「定住の促進に資する事業を実施する。」</p> <p>「定住の促進に資する住宅整備事業を実施する。」</p>	<p>「しま」の魅力をPRするための各種動画やパンフレット等を作成し、移住相談会やしま暮らし体験等で活用することにより、島への移住・定住を促進する事業の実施。</p>

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
香岐島	香岐島 若宮島 原島 長島 大島	香岐市	5年 (R5～R9)	<p>香岐島地域では、自然と歴史の特徴を活かし、自然環境を護り、住む人にも訪れる人にも癒される島づくりを全島一丸となって進め、島づくりは「人づくり」に原点があるという基本認識を、あらゆる施策に反映しながら、魅力あふれるこれからの香岐の創造を目指す。</p> <p>戦略製品の流通コストの低減、三島地区における買い物支援、市内小・中・高校へ留学を希望する児童・生徒の保護者の経済的負担の軽減、離島留学生を増やすことによる地域活力の更なる高揚、国内外からの誘客、交流人口の拡大、観光需要安定化、情報伝達手段の確保、インバウンド向け情報発信、教育施設区域外の高等学校等への通学する生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	A	市民の生活環境向上及び地域産業等の振興・活性化に資する光ケーブル網の維持管理に関する事業 「ケーブルテレビ(自主放送及び地上デジタル放送の再送信)、超高速インターネット等のサービス提供及び農業、ビジネス等の活性化・地域課題解決に向けた活用等重要インフラである光ケーブル網(伝送用専用線設備)を維持管理する。」	光ケーブル網(伝送用専用線設備)の維持管理
					C	漁業の再生に関する事業 「離島漁業再生支援交付金事業を活用して付加価値の向上、新規就業者増加を目指す。」	付加価値の向上等の取り組みを行う漁業集落を支援する。 新規就業者特別対策事業交付金及び特定有人国境離島漁村支援交付金を活用し、新規漁業就業希望者の創業支援を行う。
					D	戦略製品の移出・移入に係る輸送コストの低減に関する事業 「輸送コストの低減を図るため、戦略製品を移出・移入する際の海上輸送費を支援する。」	・飲料、衣服、見廻品、はきもの、魚介類(塩蔵、乾燥もの)、その他の輸送用容器、製造食品の島外移出に係る海上輸送費を支援 ・香岐焼酎をはじめとした戦略製品の原材料等(ガラス製品、織物、魚介類、合成樹脂、砂糖)の移入に係る海上輸送費を支援
						企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的に左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」	離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。
						雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	産科医療機関である品川病院が行う設備整備に対して補助を行う。
F	離島に居住する妊婦の交通費等の支援に関する事業 「健診又は分娩する施設のない2次離島に居住する妊婦の健診や分娩の際にかかる交通費等を支援する。」	妊婦の交通費等の支援					

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
香岐島	香岐島 若宮島 長島 大島	香岐市	5年 (R5～R9)	<p>香岐島地域では、自然と歴史の特徴を活かし、自然環境を護り、住む人にも訪れる人にも癒される島づくりを全島一丸となって進め、島づくりは「人づくり」に原点があるという基本認識を、あらゆる施策に反映しながら、魅力あふれるこれからの香岐の創造を目指す。</p> <p>戦略産品の流通コストの低減、三島地区における買い物支援、市内小・中・高校へ留学を希望する児童・生徒の保護者の経済的負担の軽減、離島留学者を増やすことによる地域活力の更なる高揚、国内外からの誘客、交流人口の拡大、観光需要安定化、情報伝達手段の確保、インバウンド向け情報発信、教育施設区域外の高等学校等への通学する生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>離島へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	G	<p>高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」</p>	<p>高校生の就学に係る経費(通学費、移住費、帰省費)に対する一部を補助</p> <p>県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援</p>
					H	<p>離島留学制度による生徒の交流促進を図る事業 「平成15年度から開始された高校の離島留学制度を長崎県立香岐高等学校で実施し、留学生にホームステイにかかる費用の一部を助成し、留学生の確保に努めるとともに、島外からの留学生を受け入れることにより、島内外から入学した生徒が互いに切磋琢磨し、学力向上はもとより、交流を深めることで島内外の交流の懸け橋となることを目的とする。」</p> <p>離島留学制度に関する情報発信事業 「平成30年度より香岐市いきっこ留学制度を創設し、制度の概要等を全国へ情報発信を行うことで、広く多くの方に制度の有効利用を促進する。」</p> <p>交流の促進に関する事業 「各離島の特性を生かした「高校生の離島留学制度」を引き続き実施し、特色ある教育活動を実施することで、学校・地域の活性化につなげ、離島の自然や文化などの教育資源を、県内本土部や県外の子どもたちにも提供することを通じて、学びの場・人間形成の場を構築する。」</p>	<p>留学に係るホームステイ費の一部を補助</p> <p>留学に係るホームステイ費の一部を補助</p> <p>・離島留学制度に係る広報を行う。 ・離島交流アドバイザー及び専任職員を配置する。 ・宿泊体験事業を実施する。 ・ホームステイ費の補助を行う。 ・島外からの留学生に対し、帰省時にかかる交通費を補助する。</p>
						<p>香岐ウルトラマラソンの開催による交流人口拡大に関する事業 「ランナーの満足度向上のため、計測システムの充実やホームページ・SNSなどでの情報発信に取り組む。」 「ランナーや応援者の滞在日数を延ばすため、応援及び観光&グルメツアーの造成を図る。」</p>	<p>香岐ウルトラマラソンの開催及び応援・観光&グルメツアー造成のためのアンケート実施並びにツアー内容の検討・企画</p>
						<p>観光振興による交流人口拡大に関する事業 「首都圏における情報発信力強化及び香岐市観光情報に触れやすい仕組みをつくる。」</p>	<p>①首都圏におけるメディア対策強化 ②香岐市観光WEBサイト「香岐観光ナビ」への集客</p>
						<p>観光振興による交流人口拡大に関する事業 「コロナ禍からの観光需要の早期回復と安定化を図る。」</p>	<p>①隣接地域・近県からの誘客対策事業 ②交通キャリア連携事業 ③新しい教育旅行誘致拡大事業 ④他地域・団体等と連携した観光プロモーション事業 ⑤スポーツ合宿誘致促進事業 ⑥インバウンド促進対策事業 ⑦ラジオ活用発信・誘客拡大事業 ⑧広告発信事業</p>

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
舌岐島	舌岐島 若宮島 原島 長島 大島	舌岐市	5年 (R5～R9)	<p>舌岐島地域では、自然と歴史の特徴を活かし、自然環境を護り、住む人にも訪れる人にも癒される島づくりを全島一丸となって進め、島づくりは「人づくり」に原点があるという基本認識を、あらゆる施策に反映しながら、魅力あふれるこれからの舌岐の創造を目指す。</p> <p>戦略産品の流通コストの低減、三島地区における買い物支援、市内小・中・高校へ留学を希望する児童・生徒の保護者の経済的負担の軽減、離島留学生を増やすことによる地域活力の更なる高揚、国内外からの誘客、交流人口の拡大、観光需要安定化、情報伝達手段の確保、インバウンド向け情報発信、教育施設区域外の高等学校等への通学する生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>離島へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	<p>舌岐島の魅力および一支部博物館情報コンテンツを活用した情報発信を強化する事業 「舌岐島の魅力および一支部博物館情報コンテンツを制作し、WEBを活用した、交流促進及び情報発信を強化する。」</p>	<p>クッションページの制作および近隣地域(福岡・長崎・熊本・佐賀・大分・山口)の対象者に対するYoutube、Instagram、Facebook等の媒体を通じたアプローチを行う。対象者に対する効果検証も同時に行い、次年度に反映させる。</p> <p>インバウンドを含めた受入環境整備</p>	
					H	<p>地域交流を図り交流人口及び関係人口を創出する事業 「誘客や滞在型観光の促進を図る。」</p>	<p>①首都圏在住美大生招聘 ②滞在制作(制作風景の公開) ③地域交流プログラム(市内学生を含む市民とのワークショップや対談) ④地域体験プログラム(美大生が舌岐の文化や自然景観に触れる機械を創出) ⑤情報発信(美術系専門誌、アート関心層向けSNS、合同プレスリリース等) ⑥制作作品の展示会(対話型鑑賞会)</p>
						<p>舌岐市交流促進対策事業 「ホームページをリニューアルし、ユーザーの利便性向上及び効果的な情報発信を図る。」</p>	<p>ホームページをリニューアルし、ユーザーの利便性向上及び効果的な情報発信を行う。</p>
				J	<p>定住の促進に資する事業 「小規模離島である過疎・高齢化の進展が顕著な三島地区については、継続的定住が図られるよう、生活環境の維持や改善等に努める。」</p>	<p>三島各島への移動販売車による訪問販売の実施</p>	

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
平戸諸島	黒島 青島 飛島	松浦市	5年 (R5～R9)	<p>漁業の生産力の維持・向上することで、漁業所得及び漁業就業者数の維持を目指す。 地域の実情に応じた多様な子育て支援を行い、安心して結婚・妊娠・出産・子育てができるような環境づくりを目指す。 県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	C	<p>漁業の再生に関する事業 「松浦市の青島、飛島地域においては、離島漁業再生支援交付金事業を活用し、漁場の生産力の向上を図る。」</p>	<p>・オコゼやアワビ等の稚魚・稚貝の放流及びガンガゼ駆除等の漁場環境改善活動を支援(青島) ・オコゼ等の稚魚の放流及び小型底曳き漁船による海底耕耘等の漁場環境改善を支援(飛島)</p>
					F	<p>離島の妊婦の出産に伴う経済的負担を軽減する事業 「離島の妊婦の健診・出産に伴う交通費等の経済的負担を軽減する。」</p>	<p>対象者が離島地域以外での出産に備え、事前に離島地域以外で待機する際要した宿泊費及び交通費、公費負担による妊婦健診を受診する際の交通費、離島地域以外の医療機関にやむを得ず緊急に移送された場合の移送費(妊婦の担当医師等の指示によるものに限る)の補助</p>
					G	<p>高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」</p>	<p>県内高等学校等へ通う生徒への通学費、居住費、帰省費の補助</p>
							<p>県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援</p>

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
平戸諸島	大島 度島 高島	平戸市	5年 (R5～R9)	農水産物の輸送コストの低減、漁業就業者数、漁獲量、農産物生産量の現状維持、交流人口の増加、妊婦の負担軽減、県内の高等学校等へ通学する生徒の保護者の経済的負担の軽減の支援を行い、安全安心で、持続可能なまちづくりを目指す。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。	C	漁業の再生に関する事業 「磯焼け対策や養殖漁場における赤潮対策などを実施するとともに、人工魚礁漁場の整備や種苗放流などの資源管理型漁業を推進する。」	藻場の管理・育成、産卵場の整備、種苗放流等の推進
					D	物資の輸送に要する費用の低廉化に関する事業 「輸送コストを支援する。」	戦略製品の輸送コスト(移出)の支援
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
					G	高等学校等への通学に係る居住費を軽減する事業 「県内高等学校等へ通学する生徒に対して、保護者の負担軽減を図るため、居住費を支援する。」	県内高等学校へ通う生徒への居住費の補助
高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援						

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
平戸諸島	宇久島 寺島 高島 黒島	佐世保市	5年 (R5～R9)	各種農水産品の輸送コストを軽減する事業に対して支援を行い、産業基盤の確保に寄与する。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。 母子の健やかな出産を支援する事業、漁業の再生に関する事業に対して支援を行い、生活環境の整備と産業基盤の確保に寄与する。 高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業に対して支援を行い、生活環境の整備に寄与する。	C	漁業の再生に関する事業 「離島漁業再生支援交付金事業を活用して各種種苗放流や、地域水産物を活用した特産品の開発などに取り組む。」	種苗放流、藻場保全、漁場監視船の運航等、水産資源の確保のための事業及び水産物の販路拡大、水産加工品の開発販売等、漁業者の経営安定のための事業にかかる経費の一部を支援する。
					D	各種農水産品の輸送コストを軽減する事業 「農畜産物及び水産物の島内外への仕入・出荷等に係る海上輸送コストについて、国の支援制度を活用しながら、事業者への支援を継続する。」	事業者(農協、漁協ほか)が戦略産品の島外移出及び原材料等の島内移入を行う際に係る経費の一部を支援する。 対象品目:魚介類(生鮮、冷凍もの)、製造食品、野菜類、鳥獣類、製造食品、その他の化学肥料
					D	企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的に左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」	離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。
					D	雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。 へき地診療所である宇久診療所が行う機器整備に対して補助を行う。 へき地診療所である黒島診療所の建て替えに対して補助を行う。
					F	母子の健やかな出産を支援する事業 「妊婦が定期健診のため島外への通院又は入院に要した交通費、出産に備え本土で待機する際の交通費及び宿泊費、緊急移送費の一部に係る支援を継続する。」	妊婦の健康診査又は出産に係る保健医療サービスを提供する病院、診療所等に健康診査の受診又は出産のために必要な通院又は入院をする場合における交通費、宿泊費等を一部助成する。
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「本土へ通学する高校生等に対して、下宿・入寮及び通学にかかる負担の軽減を図るため、助成の継続に努める。」	県内高等学校等へ就学する生徒の居住費を支援する。

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
平戸諸島	宇久島 寺島 高島 黒島	佐世保市	5年 (R5～R9)	<p>各種農水産品の輸送コストを軽減する事業に対して支援を行い、産業基盤の確保に寄与する。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p> <p>母子の健やかな出産を支援する事業、漁業の再生に関する事業に対して支援を行い、生活環境の整備と産業基盤の確保に寄与する。</p> <p>高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業に対して支援を行い、生活環境の整備に寄与する。</p>	G	<p>高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」</p>	<p>県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援</p>
	六島 野崎島 納島 小値賀島 黒島 大島 斑島	小値賀町	5年 (R5～R9)	<p>農業資材等の流通の効率化、へき地診療所の運営・設備の整備、離島留学の推進、定住の促進を図り、住みたい・住み続けたい島づくりの実現を目指す。</p> <p>妊娠・出産を支援し、子作りに対する経済的・精神的不安感の軽減を目指す。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。</p>	B	<p>物資の流通の効率化に関する事業 「農業資材等の流通に必要な荷捌き倉庫の整備を支援し、流通の効率化を推進する。」</p>	<p>物資の流通の効率化に関する事業 「農業資材等の流通に必要な荷捌き倉庫の整備を支援し、流通の効率化を推進する。」</p>
					C	<p>漁業の活性化に関する事業 「漁場の生産力の向上に関する取組、漁業の再生に関する実践的な取組、新規就業者の確保及び集落内の産業の振興と雇用の創出活動を行うことで地域の活性化を図る。」</p>	<p>漁業の活性化に関する事業 「漁場の生産力の向上に関する取組、漁業の再生に関する実践的な取組、新規就業者の確保及び集落内の産業の振興と雇用の創出活動を行うことで地域の活性化を図る。」</p>
					D	<p>企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的に左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」</p>	<p>離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。</p>
				D	<p>雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」</p>	<p>先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。</p>	

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
平戸諸島	六島 野崎島 納島 小値賀島 黒島 大島 斑島	小値賀町	5年 (R5～R9)	農業資材等の流通の効率化、へき地診療所の運営・設備の整備、離島留学の推進、定住の促進を図り、住みたい・住み続けたい島づくりの実現を目指す。 妊娠・出産を支援し、子作りに対する経済的・精神的不安感の軽減を目指す。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。	E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
							地域住民の方々が安心して暮らしていくためには医療の充実が重要であり、医療スタッフの充実並びに応援医師や専門医派遣の確保により、安定したへき地診療所の運営を行う。
						医療の確保に関する事業 「へき地診療所の運営並びに医療機器等の設備を整備する。」	耐用年数が経過した医療機械器具の更新及び必要な医療機器購入を行い、安定した医療の提供を行う。
					F	妊婦支援に関する事業 「妊婦が定期健診のため島外へ通院又は入院に要した交通費の全額、出産に備え本土で待機する際の宿泊費の一部を支援する。」	本町に住民票を置く妊婦に対し、当該妊婦が定期健診のため島外へ通院し又は入院に要した交通費の全額、出産に備え本土で待機する際の宿泊費の一部を支援する。
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援
					H	離島(ふるさと)留学制度による児童、生徒の交流促進を図る事業 「ふるさと留学事業を推進し、地元子ども達の教育の充実と向上、関係人口の創出を図る。」	・ふるさと留学生の受入(しま親型) ・長期休業における帰省旅費補助
					J	定住促進に関する事業 「定住促進住宅を整備し、不足する住宅を確保する。」	定住促進に関する事業 「定住促進住宅2棟を整備し、不足する住宅を確保する。」

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
五島列島	中通島 頭ヶ島 桐ノ小島 若松島 日ノ島 有福島 漁生浦島	新上五島町	5年 (R5～R9)	優れた地域資源を活かした活力あるしまづくり、豊かで自然環境を活かしたエコのしまづくり、独自の歴史・文化的資産を活かした魅力あるしまづくりを目指す。 新上五島町では移住定住の促進、地域漁業の活性化と漁業就業者の維持、戦略産品の出荷量の低減の防止・流通効率化、交流人口・関係人口の創出・拡大、災害発生時の電力や情報通信網の断絶防止、行政サービスの向上及び安全性の確保を目指す。 ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。 居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。 離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。	B	物資の流通の効率化に関する事業 「安定供給と流通を促進を目的とした倉庫、貯蔵庫等を整備する。」	・貯蔵庫内の温度湿度の管理設備に係る設計業務を実施。
					C	漁業集落再生に係る支援事業 「種苗放流、漁場の管理・改善、産卵場・育成場の整備、創意工夫を生かした取組等に対して支援する。」	・種苗放流、漁場の管理・改善、産卵場・育成場の整備、新たな漁具、漁法の導入に対する支援。
					D	輸送コストに係る支援補助事業 「島内産業の育成や島民の生活安定向上を図るため、移入・移出品に係る海上輸送コストの負担軽減に取り組む。」	・製造食品(うどん)、原木の島外移出及び小麦の島外移入に係る海上輸送費を支援。
						企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的に左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」	離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。
						雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。 へき地医療拠点病院の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
H	魅力発信交流事業 「島内の情報発信、島外者との交流、イベント・物産展運営、特産品のPRのための支援をする。」	・しま留学実施事業者に対し、実親が負担する委託料について支援。					

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
五島列島	中通島 頭ヶ島 桐ノ小島 若松島 日ノ島 有福島 漁生浦島	新上五島町	5年 (R5～R9)	<p>優れた地域資源を活かした活力あるしまづくり、豊かで自然環境を活かしたエコのしまづくり、独自の歴史・文化的資産を活かした魅力あるしまづくりを目指す。</p> <p>新上五島町では移住定住の促進、地域漁業の活性化と漁業就業者の維持、戦略商品の出荷量の低減の防止・流通効率化、交流人口・関係人口の創出・拡大、災害発生時の電力や情報通信網の断絶防止、行政サービスの向上及び安全性の確保を目指す。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	I	<p>災害に強いまちづくり事業 「防災対策(災害危険箇所の調査、避難指定場所の調査及び改修に取り組む。)」</p>	<p>・新上五島町石油備蓄記念会館の大規模改修工事及び工事管理業務を実施。</p>
					J	<p>離島の振興に寄与する人材の確保に関する事業 「移住定住の促進に資する事業に取り組む。」</p>	<p>・移住者用住宅の内装・外装改修を実施。</p>
							<p>・奈良尾地域福祉センター大規模改修に係る設計業務を実施。</p>
			<p>・荒川体育館改修に係る設計業務を実施。</p>				
	奈留島 前島 久賀島 蕨小島 桜島 福江島 赤島 黄島 黒島 島山島 嵯峨島	五島市	5年 (R5～R9)	<p>豊かな地域資源を最大限に活用し、農林水産業をはじめ、各種産業の振興や再生可能エネルギーの活用など、地域における創意工夫を生かしつつ、出生率の向上や健康寿命の延伸による自然動態の改善と転出の抑制やUターン促進による社会増の定着化を図り、人口減少の抑制と地方創生の実現を目指す。</p> <p>また、離島特有の課題を民間事業者が有する新技術の社会実装により解決する「スマートアイランド」の実現に向けた取組を推進するほか、地域経済の振興につながる様々な施策を展開することにより、全ての人が、五島のすばらしさを実感し、夢を持ちやすさのある暮らしを送ることができると目指す。そして将来を担う子どもたちに誇りを持って引き継げる「しま」を実現する。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p> <p>「高校生の離島留学制度」による県外を含めた島外からの留学生を増やすことで地域活力の更なる高揚を図る。</p>	B	<p>物資の流通の効率化に関する事業 「輸送コスト低廉化について、国・県・市が連携して本土との格差の是正、離島産品の移出増大を目指した取組などを進めるほか、スマートアイランドへの取組の一環としてドローンを活用した日用品配送等の実用化に向けた支援や取組を進める。」</p>	<p>・ドローン配送先の拡充 ・買い物代行サービスの実装 ・二次離島内個宅配送の実装 ・レベル4飛行に向けた型式認証、ライセンス取得対応</p>
						<p>産業の振興等に関する事業 「搬出機械の導入により造材生産性を向上させ、木材製材品の島外出荷量の増加及び雇用の創出を図る。」</p>	<p>ザウルスロボ(立木伐採ナイフ付作業道作設林業機械)を導入し、作業道開設の迅速化により作業の効率化が図れ、事業量の増加および収益の増加・雇用の創出を図る。</p>

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項			
					政令で定める事業等(別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容	
五島列島	奈留島 前島 久賀島 蘇小島 枕島 福江島 赤島 黄島 黒島 島山島 嵯峨島	五島市	5年 (R5～R9)	<p>豊かな地域資源を最大限に活用し、農林水産業をはじめ、各種産業の振興や再生可能エネルギーの活用など、地域における創意工夫を生かしつつ、出生率の向上や健康寿命の延伸による自然動態の改善と転出の抑制やUターン促進による社会増の定着化を図り、人口減少の抑制と地方創生の実現を目指す。</p> <p>また、離島特有の課題を民間事業者が有する新技術の社会実装により解決する「スマートアイランド」の実現に向けた取組を推進するほか、地域経済の振興につながる様々な施策を展開することにより、全ての人が、五島のすばらしさを実感し、夢を持ちやすさのある暮らしを送ることができる地域づくりを目指す。そして将来を担う子どもたちに誇りを持って引き継げる「しま」を実現する。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p> <p>「高校生の離島留学制度」による県外を含めた島外からの留学生を増やすことで地域活力の更なる高揚を図る。</p>	<p>産業の振興等に関する事業 「市内で生産され、本土に出荷される農水産物等の移出・移入に係る輸送コストを軽減することにより、生産者の生産意欲を喚起し、販路拡大を図る。」</p>	<p>市内で生産され、本土に出荷される農水産物等の移出に係る輸送コストを軽減することにより、生産者の生産意欲を喚起し、販路拡大を図るため、農水産品等移出する者を支援する。</p> <p>・製造食品(冷凍バン生地、切干大根等)、衣服・見廻品・はきもの及び製材等が島外移出に係る海上輸送費を、魚介類(アジ、カマス等)、製造食品(小麦粉等)、ガラス製品(焼酎瓶)及び織物(布等)の移入に係る海上輸送費を支援する。</p> <p>・補助率:補助対象経費(海上(航空)輸送費)の10分の8以内(国:10分の6以内、市:10分の2)</p>	<p>産業の振興等に関する事業 「市内で生産され、本土に出荷される農水産物等の移出・移入に係る輸送コストを軽減することにより、生産者の生産意欲を喚起し、販路拡大を図る。」</p>	<p>・市内で生産され、本土に出荷される農水産物等の移出に係る輸送コストを軽減することにより、生産者の生産意欲を喚起し、販路拡大を図るため、農水産品等移出する者を支援する。</p> <p>・製造食品(冷凍バン生地、切干大根等)、衣服・見廻品・はきもの及び製材等が島外移出に係る海上輸送費を、魚介類(アジ、カマス等)、製造食品(小麦粉等)、ガラス製品(焼酎瓶)及び織物(布等)の移入に係る海上輸送費を支援する。</p> <p>・補助率:補助対象経費(海上(航空)輸送費)の10分の8以内(国:10分の6以内、市:10分の2)</p>
					<p>雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」</p>	<p>先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。</p>		
					<p>企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的に左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」</p>	<p>離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。</p>		
					<p>就業の促進に関する事業 「企業誘致に向けた調査や情報提供を実施し誘致を促進することで、移住及び定住の促進や島の産業の活性化を図る。」</p>	<p>・フォームマーケティング ・PR動画作成 ・Webサイト制作</p>		
					<p>離島資源を活用した五島市産品のブランド化に関する事業 「市外への産品PR拠点を整備しブランド化を推進するとともに、フェアの開催等を通して、五島産品の周知拡大及び販売促進に繋げる。」</p>	<p>(1)五島市公認産品応援店認定事業 市外への五島産品PR拠点を整備することにより五島産品のブランド化を推進する。 (2)五島産品プロモーション強化事業 バイヤー等の産地招聘を行い、また、市外飲食店等によるフェア開催や商談会への出展を通して、五島産品の周知拡大及び販売促進に繋げる。 (3)五島産品インターネット販売PR事業 大手ECサイトの楽天ショップにて、五島フェアを定期的に開催し、コロナ禍において需要が高まったインターネット購買への対応を図る。</p>		

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
五島列島	奈留島 前島 久賀島 萩小島 枕島 福江島 赤島 黄島 黒島 島山島 嵯峨島	五島市	5年 (R5～R9)	<p>豊かな地域資源を最大限に活用し、農林水産業をはじめ、各種産業の振興や再生可能エネルギーの活用など、地域における創意工夫を生かしつつ、出生率の向上や健康寿命の延伸による自然動態の改善と転出の抑制やUターン促進による社会増の定着化を図り、人口減少の抑制と地方創生の実現を目指す。</p> <p>また、離島特有の課題を民間事業者が有する新技術の社会実装により解決する「スマートアイランド」の実現に向けた取組を推進するほか、地域経済の振興につながる様々な施策を展開することにより、全ての人が、五島のすばらしさを実感し、夢を持ちやすさのある暮らしを送ることができる地域づくりを目指す。そして将来を担う子どもたちに誇りを持って引き継げる「しま」を実現する。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p> <p>「高校生の離島留学制度」による県外を含めた島外からの留学生を増やすことで地域活力の更なる高揚を図る。</p>	E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。 へき地医療拠点病院の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援
					H	<p>交流の促進に関する事業 「各離島の特性を生かした「高校生の離島留学制度」を引き続き実施し、特色ある教育活動を実施することで、学校・地域の活性化につなげ、離島の自然や文化などの教育資源を、県内本土部や県外の子どもたちにも提供することを通じて、学びの場・人間形成の場を構築する。」</p> <p>高校生の離島留学制度を活用し、子どもたちの幅広い交流を促進する事業 「安全・安心かつ快適な居住環境改善を目的とした離島留学生のための寄宿舎整備を実施する。」</p> <p>教育及び文化の振興に関する事業 「五島市内に児童・生徒を受け入れ、自然の中で心身ともに健康な児童・生徒の育成を図るとともに、地域活性の中心である学校の存続を図る。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 離島留学制度に係る広報を行う。 離島交流アドバイザー及び専任職員を配置する。 宿泊体験事業を実施する。 ホームステイ費の補助を行う。 島外からの留学生に対し、帰省時にかかる交通費を補助する。
						五島高校の寄宿舎の改修を実施し、離島留学生の居住環境が快適となるよう改善する。	
						<ul style="list-style-type: none"> 15名のしま留学生及び4世帯の家族留学を受け入れる。 実親・しま親・学校・連絡協議会が連携し、心身共に健康な児童・生徒の育成を図る。 次年度の募集定員を15名とし、留学希望者の現地見学を円滑に実施する。 	
						離島留学生を受け入れる里親に対し、ホームステイ委託料を支払う。	

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等(別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
五島列島	奈留島 前島 久賀島 蕨小島 枕島 福江島 赤島 黄島 黒島 島山島 嵯峨島	五島市	5年 (R5～R10)	<p>豊かな地域資源を最大限に活用し、農林水産業をはじめ、各種産業の振興や再生可能エネルギーの活用など、地域における創意工夫を生かしつつ、出生率の向上や健康寿命の延伸による自然動態の改善と転出の抑制やUターン促進による社会増の定着化を図り、人口減少の抑制と地方創生の実現を目指す。</p> <p>また、離島特有の課題を民間事業者が有する新技術の社会実装により解決する「スマートアイランド」の実現に向けた取組を推進するほか、地域経済の振興につながる様々な施策を展開することにより、全ての人が、五島のすばらしさを実感し、夢を持ちやすらぎのある暮らしを送ることができる地域づくりを目指す。そして将来を担う子どもたちに誇りを持って引き継げる「しま」を実現する。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p> <p>「高校生の離島留学制度」による県外を含めた島外からの留学生を増やすことで地域活力の更なる高揚を図る。</p>	H	<p>国内及び国外の地域との交流の促進に関する事業 「多様な自然や歴史・文化などの地域資源を、ジオパークの視点などを含め複合的に活用することで、地域の魅力度を高め交流人口の拡大につなげる。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ジオガイドの実践研修 ・ジオパークの仕組みを活かしたツアー商品の造成・催行 (ジオガイドによる解説、アクティビティ事業者との連携、世界遺産や日本遺産などの地域資源の複合的な活用) ・ジオパーク認定商品の拡充 ・ガイドブックの作成 ・学年別の教育プログラム作成に向けた準備(素案作成、試行) ・拠点施設(鎧瀬ビジターセンター)を活用した体験プログラムの提供 ・気候変動や自然災害への意識向上の学習会の実施 ・地域資源の保全・活用に向けた計画策定 ・学術研究の支援、研究成果発表会の開催 ・他地域のジオパークと連携事業の実施(地域間交流)
					H	<p>島内外の若者の交流促進に関する事業 「しまの男性と島外の女性を対象に若者の出会いの場を創出し、独身男女の結婚や子育てに関する意識向上を図る。」</p>	<p>島内の独身男女及び島外の独身女性を対象にした交流イベント・スキルアップセミナーを開催する費用を、イベント開催等委託料として支出する。</p>
					H	<p>大学生による探究学習を通じた島の子どもの交流事業 「島の子どもと大学生との交流機会を創出し、五島の地域資源を活かした探究プログラムの構築等を行うことで、交流人口の拡大を目指す。」</p>	<p>奈留高校の生徒と島外の学生がそれぞれ奈留島の課題等をテーマとした探究学習に取り組み、その中で必要な情報の交換をオンライン交流及び現地での交流により行う。これらの取組について、学習効果などを検証し、次年度に向けた交流プログラムを検討する。</p>
					H	<p>民間主導によるDMO設立に向けた観光ビジョンの策定事業 「コロナの影響による観光の在り方や観光需要の変化を受け、これらの変化に対応した五島市観光ビジョンを作成し、民間主導によるDMO設立に繋げる。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現状課題分析 ・国内外ブランド調査 ・関連計画整合 ・観光振興計画の策定
					H	<p>観光客のためのトイレ洋式化整備事業 「観光客の受入体制の強化を図るため、新たなスポットの近辺や観光客が訪れる公園トイレの様式化を図り、来訪者の満足度の向上につなげる。」</p>	<p>4公園、1海水浴場のトイレを洋式化工事を実施。</p> <p>①万葉公園トイレ(2箇所)、②玉之浦コンクリートパークトイレ(2箇所)、③鬼岳芝生広場トイレ、④鬼岳樹木園トイレ、⑤六方海水浴場トイレ</p>
I	<p>防災対策に関する事業 「道路防災、橋梁の耐震化等の施設整備など、国土強靱化に向けた災害に強いまちづくりを推進し、消防力の充実と地域の防災力の向上に努める。」 「伝達手段の多様化を推進し、住民の情報入手の選択肢を増やすことにより、確実な防災情報の提供を図る。」 「防災行政無線の更新、備蓄倉庫の整備、緊急輸送体制の構築など、ハード・ソフトの両面で防災・減災に向けた取組を行う。」 「所有者が行方不明の空き家等については、解体・撤去等、安全対策に努める。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・勤労福祉センター:非常灯・誘導灯をLED照明器具へ更新する。 ・奈留総合体育館:大体育室及び武道場の照明器具をLED照明器具へ更新する。 					

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
五島列島	奈留島 前島 久賀島 蕨小島 椏島 福江島 赤島 黄島 黒島 島山島 嵯峨島	五島市	5年 (R5～R9)	<p>豊かな地域資源を最大限に活用し、農林水産業をはじめ、各種産業の振興や再生可能エネルギーの活用など、地域における創意工夫を生かしつつ、出生率の向上や健康寿命の延伸による自然動態の改善と転出の抑制やUターン促進による社会増の定着化を図り、人口減少の抑制と地方創生の実現を目指す。</p> <p>また、離島特有の課題を民間事業者が有する新技術の社会実装により解決する「スマートアイランド」の実現に向けた取組を推進するほか、地域経済の振興につながる様々な施策を展開することにより、全ての人が、五島のすばらしさを実感し、夢を持ちやすらぎのある暮らしを送ることができる地域づくりを目指す。そして将来を担う子どもたちに誇りを持って引き継げる「しま」を実現する。</p> <p>ワーケーション等に係る経費への支援、現地視察経費への支援を行い、離島への拠点立地につなげ、定住促進を図る。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p> <p>「高校生の離島留学制度」による県外を含めた島外からの留学生を増やすことで地域活力の更なる高揚を図る。</p>	J	<p>国内及び国外の地域との交流の促進に関する事業</p> <p>「移住希望者のニーズに合わせ、デジタル技術を活用したサポートを行うことで移住定住へ繋げ、人口減少の抑制や働き手不足の解消を図る。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> WEB広告の運用によるHPや各種SNSへの誘導 移住希望者へのPR資料作成 都市部での移住相談会開催 移住定住コミュニケーションアプリの運用、情報の分析 ニーズに応じたイベント(セミナー)の開催
					<p>国内及び国外の地域との交流の促進に関する事業</p> <p>「移住を検討している方のため、短期滞在住宅を整備し、仕事や住居探しの期間を確保することで、移住・定住の促進を図る。」</p>	<p>教職員住宅だった空き家を改修し、移住者用の短期滞在住宅1棟を整備する。</p> <p>改修内容: 屋根葺き替え工事</p>	
					<p>人材の確保に関する事業</p> <p>「市内事業所のPR動画の公開により高校生や若者の地元就職を促すほか、PR動画をWebで広く公開することで市内就職の促進を目指す。」</p>	<p>PR動画制作の業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> (事業所対象)動画制作セミナーの開催 動画制作に関する事業所への助言等 事業所が制作した動画の集約及び調整(加工) YouTubeへのアップロード、DVDの作製及びQRコード作成 (事業所、高校対象)動画制作後のアンケート作成、収集、集計及び集計結果作成 	

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
蠣ノ浦大島	江島平島	西海市	5年 (R5～R9)	<p>蠣ノ浦大島地域では、次の方向性を目標にしまづくりを目指す。</p> <p>1.住みたくなるしまづくり 2.いつまでも働けるしまづくり 3.安心して産み育て豊かに暮らせるしまづくり 4.生きがいと未来を創造するしまづくり</p> <p>漁業所得向上、水産物輸送コスト低廉化の支援、診療所の運営維持、母子ともに健全な出産の確保、県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減、地域防災力向上及び避難所を兼ねた公共施設の整備、交通空白地有償運送事業の実施を目指す。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	C	離島漁業再生支援交付金事業 「離島漁業を維持・再生させるため、漁場の生産力向上の取組等を支援し、水産資源の保護・増殖、漁場環境の改善を推進する。」	・種苗放流、漁場の管理・改善、産卵場・育成場の整備、新規就業者の確保
						交通空白地有償運送サービス事業 「交通空白地有償運送事業の実施により、島で働くことのできる環境整備に努め、就業の促進と雇用の拡大を図る。」	交通空白地有償運送事業の実施により、島で働くことのできる環境整備に努め、就業の促進と雇用の拡大を図る。
					D	企業誘致等促進に関する事業 「地理的な不利に比較的左右されないIT企業のサテライトオフィス等の立地を促進する。」	離島への企業誘致を担当する専任職員を1名配置し、離島への企業誘致活動の強化や、離島への立地を検討している企業への支援を行う。
						雇用の拡充に関する事業 「離島の特性に応じた産業の活性化により雇用・就業の場を確保する。」	先輩起業家等や行政によるサポート体制の構築、離島地域を対象としたビジネスコンテストの開催及び情報発信を行う。
					E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
						診療所医療機器等整備事業 「医療機器の機器更改を行うことで医療提供の安定を図る。」	医療機器の機器更改を行い、医療提供の安定を図る。
					F	妊婦の島外出産費用等を軽減する事業 「島外での妊婦健診時の交通費や出産に要する宿泊費及び交通費などの費用に対し支援する。」	島外での妊婦健康診断時の交通費や出産に要する宿泊費及び交通費などの費用に対し支援する。
G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「離島地区から本土又は他の離島の高等学校等へ進学する生徒の通学費、居住費及び帰省費を支援する。」	離島地区から本土又は他の離島の高等学校等へ進学する生徒の通学費、居住費及び帰省費の一部を補助し、保護者の経済的軽減を図る。					

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
蠣ノ浦大島	江島平島	西海市	5年 (R5～R9)	<p>蠣ノ浦大島地域では、次の方向性を目標にしまづくりを目指す。</p> <p>1.住みたくなるしまづくり 2.いつまでも働けるしまづくり 3.安心して産み育て豊かに暮らせるしまづくり 4.生きがいと未来を創造するしまづくり</p> <p>漁業所得向上、水産物輸送コスト低廉化の支援、診療所の運営維持、母子ともに健全な出産の確保、県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減、地域防災力向上及び避難所を兼ねた公共施設の整備、交通空白地有償運送事業の実施を目指す。</p> <p>居住地・年代にかかわらず新たなチャレンジができるしまづくりを目指し、有人国境離島関連施策を積極的に活用しながら、官民が連携した起業家へのサポート体制の構築を図るとともに、島外の起業家等を対象としたビジネスコンテストを開催することで、雇用の場の創出及び地域課題の解決に寄与し、子育て世代を中心とした移住・定住の促進につなげる。</p> <p>県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援
松島	松島	西海市	5年 (R5～R11)	<p>松島地域では、次の方向性を目標にしまづくりを目指す。</p> <p>1.住みたくなるしまづくり 2.いつまでも働けるしまづくり 3.安心して産み育て豊かに暮らせるしまづくり 6.生きがいと未来を創造するしまづくり</p> <p>診療所の運営維持、母子ともに健全な出産の確保、県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減、地域防災力向上、交通空白地有償運送事業の継続・外部との交流による地域活性化を目指す。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	E	医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
					F	妊婦の島外出産費用等を軽減する事業 「島外での妊婦健診時の交通費や出産に要する宿泊費及び交通費などの費用に対し支援する。」	島外での妊婦健康診断時の交通費や出産に要する宿泊費及び交通費などの費用に対し支援する。
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「離島地区から本土又は他の離島の高等学校等へ進学する生徒の通学費、居住費及び帰省費を支援する。」	離島地区から本土又は他の離島の高等学校等へ進学する生徒の通学費、居住費及び帰省費の一部を補助し、保護者の経済的軽減を図る。
					G	高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和5年度に実施する事業等の内容
松島	池島	長崎市	5年 (R5～R9)	<p>松島地域(池島)では交流人口、定住人口の増加に努める。遠隔医療の導入、医療従事者の確保及び定着、妊婦の経済的負担の軽減、県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	E	<p>診療所におけるオンライン診療体制の整備事業 「遠隔医療の導入、医療従事者の確保及び定着に努める。」</p>	人口減少、高齢化が進む池島において、住民が安心して暮らせるよう医療提供体制の確保を図ることを目的に池島診療所で遠隔診療を試行的に実施する。
						<p>医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」</p>	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
					G	<p>高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」</p>	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援
高島	高島	長崎市	5年 (R5～R9)	<p>高島地域では交流人口、定住人口の増加に努める。遠隔医療の導入、医療従事者の確保及び定着、妊婦の経済的負担の軽減、県内の高等学校等へ進学した生徒の保護者の経済的負担の軽減を目指す。</p> <p>離島・へき地医療確保のため、離島診療所等の医師確保を支援し、地域に安心して暮らせる医療体制の整備を図る。</p>	E	<p>医療の確保に関する事業 「離島を含むへき地の保健医療の推進を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所に対する設備整備や運営費の補助等の支援により、その相互の連携を図るとともに、地域の実情把握に努めながら、医療提供体制の充実を図る。」</p>	へき地診療所の運営費の赤字部分に対して補助を行う。
					G	<p>高等学校等への通学に係る交通費等を軽減する事業 「県内高等学校等の生徒への通学費、居住費を支援する。」</p>	県内高等学校の生徒への通学費、居住費及び帰省費の支援